

新日本歩く道紀行 100選



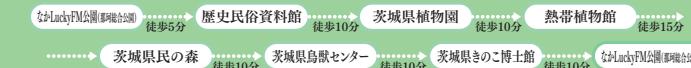
鳥のさえずりと 森林浴の道

なかLuckyFM公園(那珂総合公園)

野球場、テニスコート、温水プール等様々なスポーツを楽しめる施設はもちろん、歴史民俗資料館、野外ステージなどは、各種イベントのメイン会場にも使われます。

歴史民俗資料館

那珂川・久慈川の間の豊かな地にあり有史以前から多くの人々が住んできた那珂市の歴史・民俗に関する資料館です。



茨城県民の森

明治100年を記念してつくられた約64.7haに及ぶアカマツの自然林。森林浴や野鳥のさえずりを楽しみながらのハイキングには最高です。

茨城県鳥獣センター

さまざまな野鳥のほか、鑑賞鳥25種も飼育しており、美しい姿を楽しむことができます。

茨城県きのこ博士館

館内は、8つの展示室があり、映像やグラフィック、模型などで「きのこ」についてわかりやすく展示しているほか、特用林産物の実物展示やお土産コーナーもあります。



新日本歩く道紀行100選 文化的道認定コース

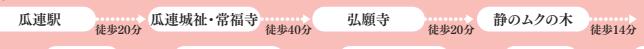
うりづら ロマン・ロード

常福寺

開山は延年三年(1338)と言われています。水戸光圀が寄進した「拾遺古徳伝」「法然上人像」は国の重要文化財に指定されています。

弘願寺

佐竹氏によって創立された臨済宗の寺院。県の重要な文化財「龍見観音図」が伝わっています。また、病める所を地蔵に当てて、ぐすぐりながら治癒を祈ると身代わりになってくれるという「ぐすぐり地蔵」があります。



静のムクの木

八幡太郎義家が奥州征伐の途中、軍をここに休めたとき、持参した襷をさし置いたまま出發してしまい、それが根付いて今日のような大木になってしまったと言われています。

静神社(常陸二ノ宮)

創建年代は不明ですが、常陸二の宮として古くから信仰を集めています。本殿には国指定重要文化財の銅印「静神官印」が納められています。

静峰ふるさと公園

園内に2,000本ある八重桜の見頃は、4月中旬～下旬頃で、「日本のさくら名所100選」にも選ばれた名所です。

斎藤監物の墓

静沼裏の雜木林に、桜田門外の変に参加した静神社の神官、斎藤監物の墓があります。

古徳沼

昭和41年に、わずか3羽で始まった白鳥の飛来は、平成2年には230羽を超え、関東で最大の越冬地になりました。



新日本歩く道紀行100選 こころと祭りの道認定コース

旧宿場 歴史散策の道

引接寺

光圀が元禄九年十月(1696)に創立したもので、本尊の阿弥陀如来はまれに見る逸品で背面に光圀自書の文がきざまれています。また、「ほらふき達才」の逸話でも有名です。



阿弥陀寺

親鸞上人ゆかりの寺、本尊である阿弥陀如来は県指定文化財になっています。建保五年(1217)創建。

毘盧遮那寺

建久三年(1192)文覚上人の開基、境内に觀音堂があります。

鹿島八幡神社(額田神社)

康平六年(1063)の創立といわれ武甕槌命、誓田別命の神を祭る。3年に1回行われる額田祭りは優美華麗な彫刻でかざられた各町屋台がならび豪華です。

鈴木家住宅(光圀休憩所)

江戸中期の建築で、当時就藩した藩主の瑞竜山幕参の昼食場となっていた額田庄村屋鈴木十郎宅。

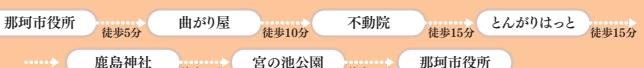


新日本歩く道紀行100選 水辺の道認定コース

白鳥に会える 曲がり屋への道

曲がり屋

那珂市戸崎に現存していた曲がり屋を平成11年に一の関ため池親水公園内に移築復元。閑静な中に時を忘れさせる雰囲気があります。

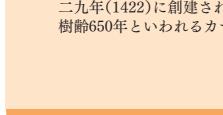


とんがりはっと

地元産品や加工品を販売する直売施設です。
TEL 029-298-9665

宮の池公園

東西に並ぶ2つの池からなっており、春には、湖畔に咲き誇る桜を目当てに多くの人々が訪れています。



菅谷鹿島神社

大同年間(9世紀初頭)の創建といわれ武甕槌命が祭られています。3年に1回行われる「菅谷まつり」で有名です。